

各種資材の評価等についての圃場試験等の受託案内

— 秋作に向けて各種資材等評価試験の受付開始 —

協会では各種堆肥、土壌改良資材、肥料やその製品化プロセスでの資材の生育、収量、品質の評価試験とともに、特色ある資材の開発、未利用資材の有効活用の開発等を支援するため、次のような内容の受託試験を行っております。試験依頼のご希望がございましたら当協会にご連絡下さい。

試験内容

- (1)資材の特性評価と資材施用による作物の収量、食味等の評価試験
(資材のアミノ酸組成の特性等と資材施用による作物の糖度、ビタミンC等食味試験等)



(写真) 協会試験圃場でのホウレンソウ(左)とビタミン菜(右)の新資材の施用試験

- (2)資材の特性を生かした効果的施用方法試験
(堆肥の窒素肥効特性では、窒素の速効性成分の多いものについては短期栽培の葉菜類向き、追肥施用向き等資材の特性を生かした効果的施用方法を栽培実証等)

*C/N比がほぼ同等でも窒素画分を調べると、下記のように速効性のものもある。

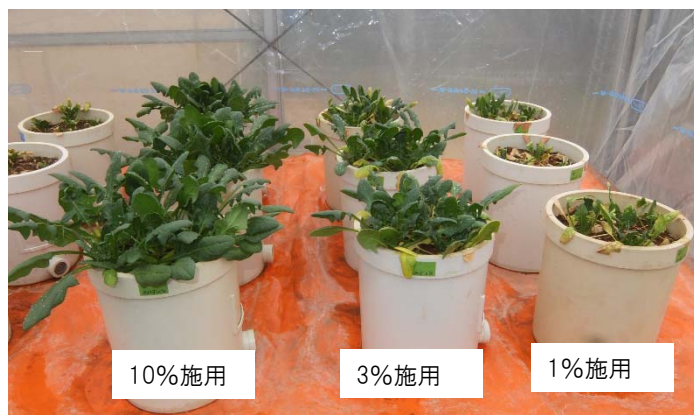
(各種食品リサイクル堆肥の窒素肥効特性(調査例))

	速効性 (A画分)	緩効性 (C画分)	全窒素	炭素率 (C/N比)
S 堆肥	34.1%	2.5%	3.2%	11.8
F 堆肥	28.9	2.7	3.0	13.9
U 堆肥	32.0	7.6	4.1	11.0
D 堆肥	21.5	1.6	5.1	13.0

注)それぞれの窒素画分の値は全窒素に占める%である。

(3)有機質資材の微生物特性と土壌病原抑止力の評価試験

(有機質資材のバチルス等菌微生物構成と資材の病原抑止力評価試験及び資材施用量別土壌病原菌接種栽培試験等)



(写真) ホウレンソウ用いた萎凋病接種試験

(供試した有機質資材 10%混入した試験区は殆ど萎凋病の被害を受けていない)

(4)その他

養液土耕栽培における液肥(消化液含む)施用による作物栽培評価試験も開始しました。



*各試験項目とも試験内容、試験設計等についてはご相談に応じます。

試験場所

千葉県白井市農家圃場(黒ボク土壌)、
この他試験内容に応じ適地圃場で実施します。

供試作物

圃場における供試作物は基本的に秋冬作物となります。

スタッフ

国の農業試験場や県の農業試験場において以前圃場試験等を実施してきた経験豊富な研究者が担当します。

受託金額

試験内容等に応じてお見積もり致します。

昨年度の試験実績

- ◆有機性汚泥の乾燥と堆肥化したものの肥効特性と作物栽培実証試験
- ◆未利用資材の育苗培土への利用可能性試験
(慣行培土との比較栽培試験、発芽障害試験、適正混入量の試験等)
- ◆各種汚泥肥料の窒素画分特性と作物の食味等への影響試験
- ◆有機質資材の土壌病原抑止力評価試験とポットによる病原菌接種試験
- ◆有機質資材のアミノ酸組成と有機質資材施用による各種作物での食味等影響試験
- ◆竹粉施用による野菜の収量、品質向上効果と適正施用量試験